

上部消化管内視鏡検査の基本

東北北労災病院 胃腸内科部長、消化器内科部長、消化器内視鏡センター長、
東北大学医学部臨床准教授
大矢内 幹

現在一般的に行われている上部消化管内視鏡検査ですが、滞りなく検査を行うには、内視鏡医の技術だけではなく、当然ながら内視鏡技師の協力が不可欠です。技師の方の適切なサポートがあるかないかで、検査の質、被検者の満足度が大きく変わります。

今回の講演では、内視鏡技師の方に理解してほしい上部消化管内視鏡検査の基本である検査前の内視鏡の準備や前処置に関する注意点、被検者のポジショニング、検査中の声かけや処置の介助のポイント、検査後の注意点などを解説します。

最近内視鏡室で働き始めた初学者の方やこれから技師試験を受けようとしている方にとっては基本を学ぶ機会として、また、経験豊富な熟練者には改めて基本を見直す機会として、皆様の明日からの内視鏡業務に少しでもお役に立てたら幸いです。